



# 目次

1	仙台市水道事業中期経営計画の策定趣旨	1
2	施策体系一覧	2
<b>将来像1 水道システムの最適化</b> ..... 4		
方向性1	お客さまが実感できる良好な水道水質の実現	6
方向性2	災害に強い施設・システムづくりの推進	8
方向性3	被災時にも給水が継続できる体制の強化	10
方向性4	水需要に合わせた施設の再構築	12
<b>将来像2 持続可能な経営</b> ..... 14		
方向性5	アセットマネジメントによるライフサイクルコストの縮減	16
方向性6	将来の更新財源確保に向けた水道料金等の在り方検討	18
方向性7	新技術導入等による業務の効率化・お客さまサービス向上	19
方向性8	水道事業を支える人材の確保・育成及び組織体制の強化	20
<b>将来像3 関係者との連携強化</b> ..... 22		
方向性9	お客さまとの双方向コミュニケーション充実による開かれた経営の実現	24
方向性10	災害対応における地域・他の水道事業者・民間事業者との連携強化	26
方向性11	本市の技術力・ノウハウ・ネットワークを活かした近隣水道事業者との連携強化	28
方向性12	民間事業者・仙台市水道サービス公社との更なる協働	29
3	計画の推進に向けて	30
4	経営指標一覧	32

## SDGsの達成への貢献

仙台市水道局 キャラクター  
「ウォーターくん」



SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された目標です。SDGsでは、誰ひとり取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年までに達成すべき17のゴールを定めています。

本計画では、17のゴールから施策の基本的方向性ごとに、関連するものを明示してSDGsの達成に貢献します。



※17のゴールの詳細については、P33で解説しています。